

ANFO装填機

ANFO装填機は圧気を利用してANFO爆薬(ネオアンホ®)を装薬孔へ装填する装置です。装填ホースを持ちながら、無線スイッチによる遠隔操作が一人でできますので、トンネル発破におけるANFOの装填に適しております。ANFO装填機は最も普及した機械装填方式として認知されております。

▶ ANFO装填の優位性

- 1 安全性: 切羽から離れて(1~2m)の装薬が可能で、切羽密着時間が短縮されます。アイデット(導火管付き雷管)を使用することで、静電気や漏洩電流等に対しても安全です。
- 2 作業性: 装薬時間、結線時間が短縮され、サイクルタイムの短縮が期待できます。突き押し、踏前孔によるしゃがみこみ作業等の作業者の負担が軽減されます。
- 3 取扱性: 構造が単純であるため、メンテナンスが容易です。

▶ ANFO装填機の特徴



装填機全景



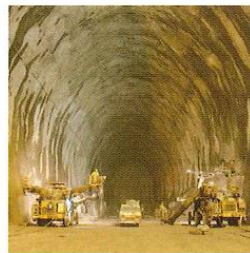
2t車搭載状況

- 1 容器本体、バルブ、連結具などの金具にはステンレスを採用していますので、高湿度の環境でANFOが付着しても腐食の心配は軽減されます。
- 2 作業の効率化を考えて、装填ホースは2本設置しています。計装系は空気圧のみによる制御をおこない、全体構造もシンプルに設計されておりますので、メンテナンスが容易です。
- 3 エアーブロー及びANFO装填スイッチはボタンによる無線定量装薬式で簡単かつ、誤操作を起こしにくい構造になっております。



装填機寸法および仕様

寸法(縦×横×高さ)	重量	ANFO容量	圧気消費量
1100 X 1700 X 1840(mm)	520kg	200kg	3~5 m ³ /分



〒130-0015 東京都墨田区横網1-6-1 (国際ファッションセンタービル9F) | TEL.03-5637-0901 | <https://www.kayakujapan.co.jp>